

上田市教育委員会 8月定例会会議録

1 日 時

平成24年8月23日(木) 午後2時40分から午後3時45分まで

2 場 所

上田市教育委員会(やぐら下庁舎) 2階会議室

3 出席者

委 員

委 員 長	西田 不折
委員長職務代理者	城下 敦子
委 員	小市 正輝
委 員	山崎 順子
教 育 長	小山 壽一

説 明 員

武井教育次長、廣川教育参事、小野塚教育総務課長、倉島学校教育課長、浅野生涯学習課長、小山人権同和教育政策幹、土屋文化振興課長、佐藤スポーツ推進課長、児玉丸子地域教育事務所長、藤沢真田地域教育事務所長、掛川武石地域教育事務所長、神林中央公民館長、坪田上野が丘公民館長、矢島丸子校給食センター所長、倉澤博物館長、大滝上田図書館長

1 あいさつ

2 協議事項

(1) 上田地域定住自立圏の協定に基づく嬭恋村、立科町の住民の図書館利用について (上田図書館)

資料1により大滝上田図書館長説明

山崎委員

立科町と嬭恋村の住民が図書館利用を申請したい場合には、どこですか。

大滝上田図書館長

上田市内の図書館で受けている。自治体ごとの協定になるので、上田市には4館の図書館があるが、まずは上田に来ていただいて申請後に利用者カードを発行している。

城下委員

立科町376名、嬭恋村109名とあるが、市内に通学している学生の内訳は分かるか。このようなシステムはありがたいが、高校生にとっては距離もあり、実際にどの程度利用されているのか気になるところである。

大滝上田図書館長

現在のところ把握できていない。

小市委員

外国籍の方も上田市にはたくさんいる。例えば、筑北村では外国籍住民も図書館利用しているが、上田市はどうか。今後の計画等あるか。

大滝上田図書館長

外国籍市民等については、例えば登録証などでの身分証明や、一時滞在者であればパスポートで確認ができれば利用者カードを発行している。これは、上田情報ライブラリーで多く扱っている。

全委員 了承

(2) 上田市スポーツ推進審議会委員について(スポーツ推進課)

資料2により佐藤スポーツ推進課長説明

城下委員

スポーツ推進審議会委員は公募しているようだが、提案されたメンバーの中には公募選考がない。全員が依頼ということになるのか。

佐藤スポーツ推進課長

公募したが応募がなかったので、今回は公募委員はいない。

城下委員

過去には公募の委員はいるのか。

佐藤スポーツ推進課長

前回の任期では、1名を公募委員としてお願いしてきた。

小市委員

上田市のスポーツ推進審議会の審議内容は、例えば、成人した市民のスポーツの振興について審議するのか、あるいは、小学生含めて小さな子供がどのようなスポーツを生涯にわたってやっていくのかということを中心に審議しているのか。委員にはアスリートが多いが、どの部分を中核としているのか確認したい。

佐藤スポーツ推進課長

前回まではスポーツ振興審議会という名称だった。審議会では、まず、上田市のスポーツ振興計画の制定を主な内容として審議し、振興計画策定後は、その振興計画に沿った具体的な取組の進行をチェックした。スポーツ振興計画では、生涯スポーツとして、小さな子供からお年寄りまで生涯にわたってスポーツを親しむということをひとつの大きな柱としているが、さらに競技力向上、競技スポーツの強化ということも取り組みの大きな柱として掲げてきた。特にどちらに重点を置くということではなく、誰もがスポーツに親しめるということも大切しながら、また競技力向上というのもひとつの大きな柱として、この審議会の中でも意見が反映されるよう委員の選定をした。

小市委員

スポーツを幅広く振興していくということだが、例えば、中学校の部活動において、一年生の時は将来選手を目指して一生懸命打ち込んだが、途中で競技についていけなくなってドロップアウトしてしまったような子供も、たまに出来るようなスポーツだったら続けたいと思っている。そうした市民への、機会の提供と呼びかけもしていただきたい。

城下委員

ロンドンオリンピックも終わり、スポーツに対する機運も盛り上がっているように感じる。スポーツ振興のために、小さな子供から将来オリンピックを目指す選手まで、対象者は広いので工夫してやっていただきたい。昨年などは、意外とリクリエーション的なスポーツ分野に集中していたとも思う。苦労も多いと思うが、将来のオリンピック選手につながるような活動もあるとよい。

山崎委員

なかなか思うようにスポーツができない子供もいる。障害者に関してのスポーツも、SOや菅平でのパラリンピックのスキー競技もある。スポーツを幅広くということから、障害者や通常のスポーツは難しい子供たちにも目を向けて、言葉どおり幅広くスポーツを進めていくという視点でも審議が進められたらいいと思う。

全委員 了承

3 報告事項

(1) 「わいわい塾」の実施結果について(上野が丘公民館)

資料3により坪田上野が丘公民館長説明

全委員 了承

(2) 森工房「大版画」の世界 結果報告(文化振興課)

資料4により土屋文化振興課長説明

全委員 了承

(3) 日中友好交流都市中学生卓球交歓大会 について(スポーツ推進課)

資料5により佐藤スポーツ推進課長説明

全委員 了承

(4) 平成24年7月スポーツ関係市長表敬訪問者報告(スポーツ推進課)

資料6により佐藤スポーツ推進課長説明

全委員 了承

(5) 丸子文化会館自主事業(ピアノリレーコンサート)の実施について(丸子地域教育事務所)

資料7により児玉丸子地域教育事務所長説明

西田委員長

参加者の年齢はどうか。

児玉丸子地域教育事務所長

ピアノを習い始めた幼児から定年退職してピアノを始めた80代の方まで、年齢は非常に幅広い。

全委員 了承

(6) 行事共催等申請状況について

(教育総務課 学校教育課 生涯学習課 文化振興課 スポーツ推進課)

資料8 - により小野塚教育総務課長説明

城下委員

上田地域産業展について、昨年は六中がまとまって見学に行ったが、今年の状況はどうか。

小山教育長

中学生の職場体験の結果を発表するスペースをつくっている。

城下委員

この内容は、各中学校でも承知しているのか。

倉島学校教育課長

各学校の体験学習を担当している先生方との打合せの際に、こうした企画があり、発表してもらったことや見学について知らせている。

城下委員

時期も前後する年があり、学校の年間スケジュールに入れるのは難しいところではあるが、地域の企業が出展しており勉強になる。学校に働きかけるといいのではないのか。

全委員 了承

資料 8 - により倉島学校教育課長説明

全委員 了承

資料 8 - により浅野生涯学習課長説明

全委員 了承

資料 8 - により土屋文化振興課長説明

全委員 了承

資料 8 - により佐藤スポーツ推進課長説明

西田委員長

入場無料は有料か。興行として行っているのではないのか。

佐藤スポーツ推進課長

2,000円の入場料が必要だが、これは営利を目的とする入場料ではなく、会場費や選手等のギャラ、設備、照明等に必要な経費として充てると理解している。

城下委員

創造館のどこでやっているのか。

佐藤スポーツ推進課長

創造館の大ホールにリングをつくり、通常の会議用の椅子で観客席をつくる。

西田委員長

これまでに似たような形の申請はあったか。

佐藤スポーツ推進課長

かつて、上田市出身のボクシング等で活躍している西沢ヨシノリ選手が、上田市凱旋公演の形で、上田市及び上田市教育委員会が後援したという記録がある。

全委員 了承

その他

神林中央公民館長

- ・ 公民館だよりについて説明

倉澤博物館長

- ・ 三瓶光夫 朴再英 作品展について説明

全委員 了承

閉会